

# CO<sub>2</sub>大形表示器 4018



## ■特長

- NDIR (非分散型赤外線吸収法) 方式採用で高精度・長寿命
- 低濃度域より測定、大形表示で遠方からでも明瞭
- 雰囲気ガスに強い、設置環境に強い
- 自動補正機能付、メンテナンスフリー

## ■形名

4018 - □ - □ - □ - □  
1 2 3 4

〈CO<sub>2</sub>センサ部〉  
SenseAir社製

### 1 供給電源

番号	電源電圧
3	AC100~120V
5	AC200~240V
9	DC24V

### 2 表示部取付方法

番号	機能	保護等級
51	壁掛け取付	IP44
52	吊り下げ取付	IP44
53	壁面張り付け取付	IP65

### 3 表示色

番号	内容
ブランク	赤色LED
G	緑色LED

### 4 補正機能

番号	内容
1	自動基準値補正機能付
2	自動基準値補正機能無し

## ■一般仕様

**表示部**  
 保護等級：壁掛けおよび吊り下げ取付…IP44、壁面張り付け取付…IP65  
 表示：赤色または緑色大形LED（文字高さ56mm）、ゼロサプレース機能付  
 表示周期：約1sec  
 絶縁抵抗：DC500V 100MΩ以上  
 耐電圧：入力端子/外箱間 AC1500V 1分間  
           電源端子/外箱間 AC1500V 1分間  
           電源端子/入力端子間 AC1500V 1分間  
           (DC電源は、AC500V 1分間)  
 供給電源：AC100~120V、AC200~240V(50/60Hz)、DC24V  
 電源電圧許容範囲：AC85~132V、AC170~250V、DC20~30V  
 動作周囲温度：0~50℃  
 保存温度：-20~70℃  
 寸法・質量：135(H)×360(W)×75(D) 約2.5kg  
 単位：ppm

### センサ部

測定範囲：0~3000ppm  
 測定方法：NDIR(非分散型赤外線吸収法)  
           金メッキ処理光学セル  
           自動基準値補正(ABC)機能付(機能無しも選択可)<sup>※1</sup>  
           受動ガス拡散方式(可動部なし)  
 応答時間：10秒以下、流量レート30cc/minにて  
           (最終変動の63%) 3分、Min拡散時間  
 再現性：±20ppm±測定値の1%  
 精度：±30ppm±測定値の2%  
 年次ゼロドリフト：±10ppm以下  
 気圧依存性：kPa当たり読み値の±1.6%

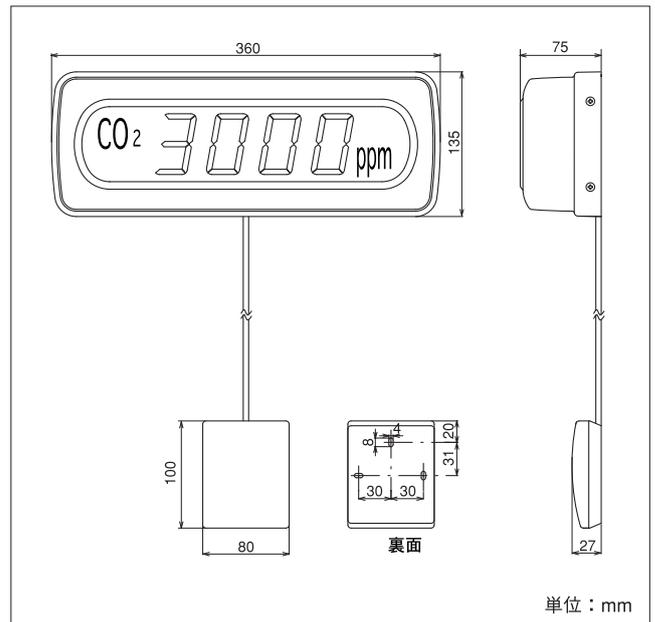
取付方法：壁掛形 IP30  
 接続ケーブル：標準 3m  
           表示部とセンサ部を専用の接続ケーブルで中継  
 寸法：100(H)×80(W)×27(D)

※1)自動基準値補正(Automatic Baseline Calibration)機能とは、一定の時間・期間内にサンプリングされたCO<sub>2</sub>濃度の最小値を、予め設定された基準値にゆるやかに補正し、CO<sub>2</sub>センサの長期的な自動校正を行います。  
 ご使用環境に、換気が無いなど常に高濃度下でご使用の場合は、自動基準値補正機能無しをご選択の上、別途基準ガスによる定期校正をお願いいたします。

## ■端子配列図

端子番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
端子名	INH <sub>i</sub>	COM	G+	NC	NC	NC	NC	NC	P2(+)	P1(-)
端子機能	+	OV	+24V						電源	
	入力									

## ■外形図



単位：mm

## 屋内の空気質モニターにはCO<sub>2</sub>濃度計測が有効です。

人の呼吸によるCO<sub>2</sub>濃度は3%前後で、ひとり一日1kg近いCO<sub>2</sub>を排出しています。  
 CO<sub>2</sub>は、人が生活、活動する事により発生する微生物を捕捉するガスと見ることができ、その濃度は空気汚染の指標として一般的に用いられ、効率的な換気の目安となります。換気が不足し、CO<sub>2</sub>濃度が高まると仕事や勉強の能率が落ち、頭痛や疲労を訴え始めます。建築物衛生法における空気環境維持管理基準では、1,000ppm以下、学校環境衛生の基準では、教室内の換気基準として、1,500ppm以下が望ましいとされています。効果的な換気を行えば細菌、ウイルスなどの滞留低減に繋がります、また、省エネルギーにも貢献します。